

IV 酸性雨モニタリング調査委託事業

(実施期間:平成15年度～ 予算区分:国10/10 担当:西 信介)

1 目的

環境省の「越境大気汚染・酸性雨長期モニタリング計画」に基づき、日本の代表的な森林における土壌及び森林のベースラインデータの確立及び酸性雨による生態系への影響を早期に把握するため、調査を実施する。本調査は、環境省の委託事業である。

2 実施概要

(1)場所

大山町庄司ヶ滝付近(大山隠岐国立公園内)

(2)方法

「土壌・植生モニタリング手引書」に基づき、樹木衰退度調査を実施した。環境省指定の永久調査地点の中心から東西南北に12m離れた定点において、定点周辺で選定している上層木14本を対象に、樹勢、樹形、枝の成長量、梢端の枯損を調べるとともに、葉の色、大きさ、変形の有無及び障害の状況を調査した(写真)。

(3)結果

調査結果を表に記す。ハウチワカエデ、コミネカエデ各1本に樹勢の衰えが認められた。これらは上層木による被圧と推察された。

表 樹木衰退度調査結果

個体番号	1	3	4	5	7	8	9	12	13	14	15	16	17	19
方位(E, W, S, N)	E	E	W	W	S	S	N	S	N	S	S	N	W	E
方位角	119	139	272	291	190	191	12	220	333	177	224	325	312	167
樹種名(和名)	ハウチワカエデ	ブナ	キハダ	テツカエデ	ブナ	ブナ	ブナ	アズキナシ	ウワミズザクラ	コミネカエデ	ブナ	ブナ	ブナ	ウワミズザクラ
相対的樹高	—	+			+		+			—	+	+	+	
樹高(m)	10.1	25.4	16.7	19.1	26.9	21.1	17.1	14.2	17.2	12.7	26.0	22.7	26.7	15.6
胸高直径(cm)	27.7	91.3	39.8	27.2	55.2	42.4	53.6	31.0	32.8	26.1	68.0	54.9	88.3	34.7
樹勢	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
樹形	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1
枝の成長量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
梢端の枯損	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0

相対的樹高・・・+: 周辺木より梢端が突出 - : 周辺木より梢端が没する 空欄: 平均的な樹木
樹勢・・・0: 被害がみられない 1: 影響があるが目立たない 2: 明らかに異常が認められる
樹形・・・0: 自然樹形 1: 乱れがあるが自然樹形に近い 2: 自然樹形の崩壊がかなり進んでいる
枝の成長量・・・0: 正常 1: 少ないが目立たない 2: 短く細い
梢端の枯損・・・0: なし 1: 多少あるが目立たない 2: かなり多い
樹木衰退の原因推定; No.1: No.3ブナによる被圧がみられる。 No.14: No.3ほか上層木による被圧、枝枯れあり



写真 定点撮影による樹冠写真